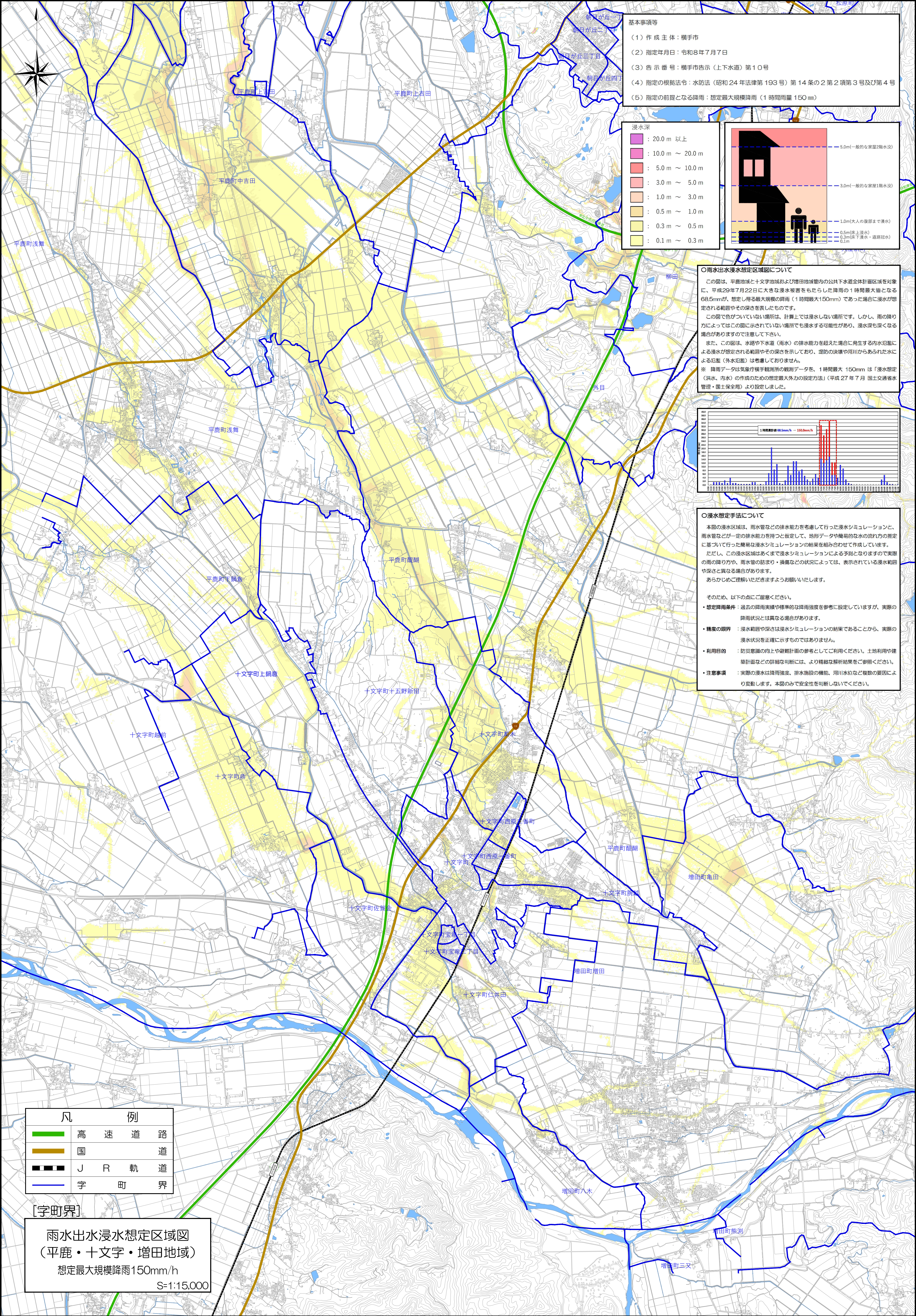




基本事項等

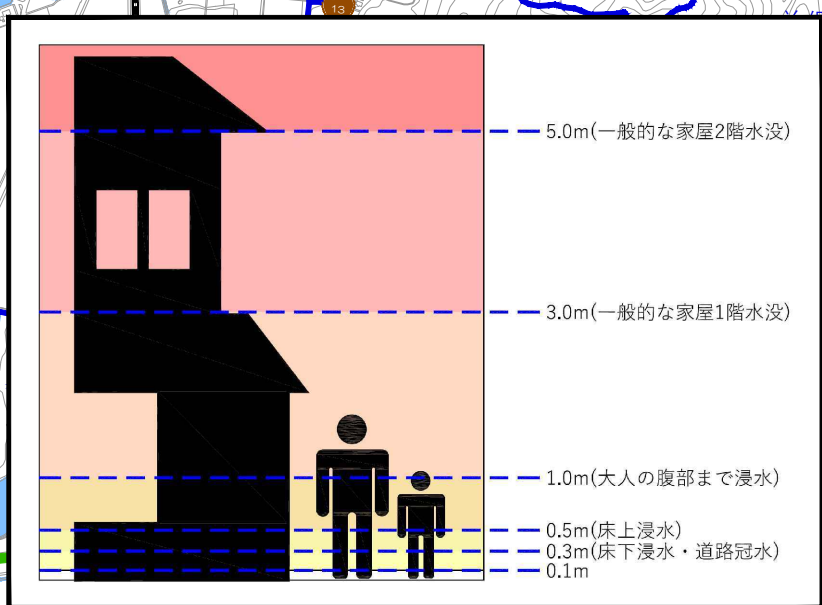
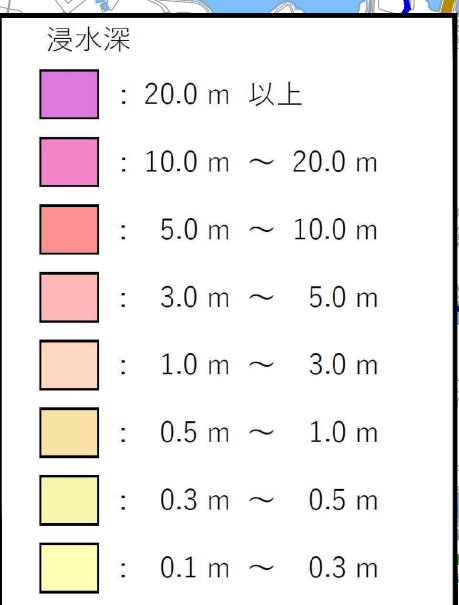
(1) 作成主体：横手市

(2) 指定年月日：令和8年7月7日

(3) 告示番号：横手市告示（上下水道）第10号

(4) 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項第3号及び第4号

(5) 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量150mm）



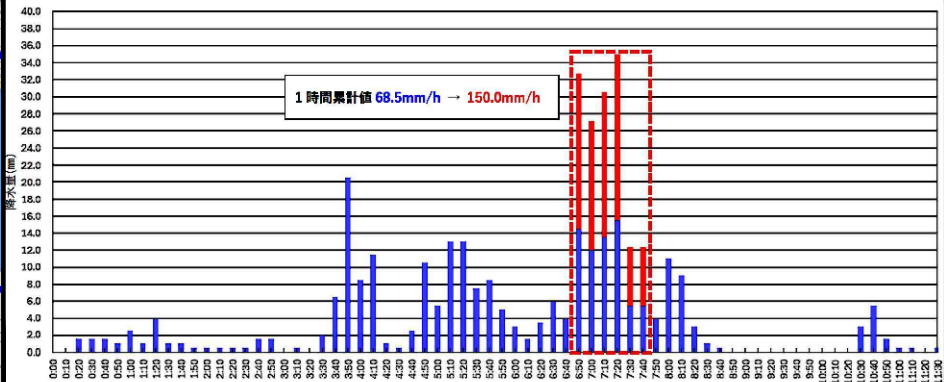
〇雨水出水浸水想定区域図について

この図は、平鹿地域と十文字地域および増田地域内の公共下水道全体計画区域を対象に、平成29年7月22日に大きな浸水被害をもたらした降雨の1時間最大値となる68.5mmが、想定し得る最大規模の降雨（1時間最大150mm）であった場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。

この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意して下さい。

また、この図は、水路や下水道（雨水）の排水能力を超えた場合に発生する内水氾濫による浸水が想定される範囲やその深さを示しており、堤防の決壊や河川からあふれた水による氾濫（外水氾濫）は考慮しておりません。

※ 降雨データは気象庁横手観測所の観測データを、1時間最大 150mm は「浸水想定（洪水、内水）の作成のための想定最大外力の設定方法」（平成 27 年 7 月 国土交通省水管理・国土保全局）より設定しました。



〇浸水想定手法について

本図の浸水区域は、雨水管などの排水能力を考慮して行った浸水シミュレーションと、雨水管などが一定の排水能力を持つと仮定して、地形データや簡易的な水の流れ方の推定に基づいて行った簡易な浸水シミュレーションの結果を組み合わせ作成しています。

ただし、この浸水区域はあくまで浸水シミュレーションによる予測となりますので実際の雨の降り方や、雨水管の詰まり・損傷などの状況によっては、表示されている浸水範囲や深さと異なる場合があります。

あらかじめご理解いただきまようお願いいたします。

そのため、以下の点にご留意ください。

- 想定降雨条件：過去の降雨実績や標準的な降雨強度を参考に設定していますが、実際の降雨状況とは異なる場合があります。
- 精度の限界：浸水範囲や深さは浸水シミュレーションの結果であることから、実際の浸水状況を正確に示すものではありません。
- 利用目的：防災意識の向上や避難計画の参考としてご利用ください。土地利用や建築計画などの詳細な判断には、より精緻な解析結果をご参照ください。
- 注意事項：実際の浸水は降雨強度、排水施設の機能、河川水位など複数の要因により変動します。本図のみで安全性を判断しないでください。

凡	例
	高 速 道 路
	国 道
	J R 軌 道
	字 町 界

〔字町界〕

雨水出水浸水想定区域図
（平鹿・十文字・増田地域）
想定最大規模降雨150mm/h
S=1:15,000